

機械器具 38 医療用鉤  
一般医療機器 鉤 35105000

## 吻合器カット圧排棒 UM-S-219

### 【禁忌・禁止】

- ・専用以外の使用禁止  
使用目的に合った器械を必ず使用すること。[誤った使用方法は本品の折損を招く恐れがある。]

### 【形状・構造等】

1. 組成 ステンレス鋼 合成樹脂
2. 形状・構造等 \*\* \*

	品名 吻合器カット圧排棒
	品名 吸引穴付吻合器カット圧排棒
	品名 吸引穴付吻合器カット圧排棒 Type2 *
	品名 先端吸引穴付吻合器カット圧排棒 **

### 【使用目的又は効果】

軸様のハンドルをもつ手術器具をいう。ハンドルは様々な形状のものがあり、遠位端に向かって先細になっている。遠位部は丸い先端又は尖った先端に向かってカーブしているものもあれば曲がっているものもある。

### 【使用方法等】

#### 1. 使用前

本品は未滅菌品のため、使用に際しては必ず洗浄を行い下記の条件、又は各医療機関により検証され確認された滅菌条件により滅菌を行うこと。

標準的滅菌条件: 高圧蒸気滅菌法

温度	時間
121°C	20分
126°C	15分

#### 2. 使用方法

使用方法については必ず手術手技書を参照のこと。

### 【使用上の注意】

#### 1. 不具合・有害事象

以下の不具合・有害事象が発現する可能性がある。

- ・神経学的合併症、麻痺、軟部組織の損傷、手術による疼痛。
- ・手術による神経組織の損傷。
- ・器械の破損。

上記の項目が不具合・有害事象の全てではない。これらの不具合・有害事象の治療のため再手術が必要な場合もある。

### 【保管方法及び有効期間等】

保管方法: 高温多湿を避け、常温保存すること。

### 【保守・点検に係る事項】 \*

- ・本品使用前、使用後に、キズ、割れ、サビ、ひび割れ、接合不良等の不具合がないか、外観検査を実施すること。
- ・本品使用前に必ず使用方法等欄に示す滅菌方法及び滅菌条件で滅菌を行うこと。
- ・本品使用後は、洗浄、すすぎ等の汚染除去を行った後、血液等異物が付着していないことを確認し、使用方法等欄に示す滅菌方法及び滅菌条件で滅菌を行い保管すること。

### 洗浄について

- ・汚染除去に使用する洗剤は、必ず医療用洗剤等、当洗浄に適したものをを使用すること。
- ・洗浄装置(超音波洗浄装置を含む)を使用する場合は、鋭利な器械が接触して損傷しないよう注意すること。
- ・超音波洗浄装置を使用する場合は装置の取り扱い説明書に従って器械の隙間、嵌合部に異物等がないことが確認できるまで洗浄すること。
- ・洗浄後は腐食防止のため直ちに乾燥すること。
- ・強アルカリ/強酸性洗剤・消毒剤は器械を腐食させるおそれがあるため使用しないこと。
- ・洗浄及び滅菌に使用する水は蒸留水・脱イオン水を使用すること。
- ・洗浄にはやわらかいブラシ、スポンジ等を使い、磨き粉、金属ブラシ等は使用しないこと。
- ・隙間部、嵌合部は柔らかいブラシ等で入念に洗浄し、異物がないことを確認すること。
- ・中空状の器械の洗浄では、棒状のクリーナーで内部の組織・残屑を除去してから洗浄すること。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売業者]

株式会社 ウミヒラ

電話番号: 075-932-4359

[製造業者]

株式会社 ウミヒラ